

1. 復活祭（イースター）を記念する期間が開始

「よみがえりて」（復活の讚美歌）

主イエス・キリスト **復活**

（くりかえし）**主**は実に**よみがえりて**
救いの恵みを与えたもう
主は実に生きて在せり
信ずる我らの内に在せり

2023年の教会歴

四旬節（受難節・レント）：2/22(水)～4/8(土)

受難日（キリストの受難と死の記念日）：4/7(金)

復活祭（イースター）：4月9日（日）

（春分の後の最初の満月の日
の次の日曜日。）



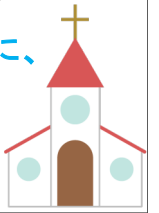
2. 「死んだらおしまい」と考える人は多くいる

僕らすべての人間は
いつか死にます。
無宗教であれば、
死後には永遠の無が待つ
と考えると思います。
（ある本からの引用）



コリント人への手紙 第一 15章12節

…キリストは死者の中からよみがえられたと
宣べ伝えられているのに、どうして、
あなたがた（コリントの教会）の中に、
死者の復活はないと言う人たちが
いるのですか。



3. 復活は重要な事実として聖書に記録されている

【復活は降誕よりも重要】

コリント人への手紙 第一 15:3-5

私^があなたがたに**最も大切なこと**として伝えたの
は…**次のこと**です。キリストは…

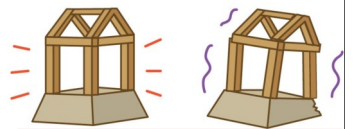
私たちの罪のために死なれたこと、
また…**よみがえられたこと**…



【復活が事実でなかったら信仰はむなし】

コリント人への手紙 第一 15:14

…キリストがよみがえらなかったとしたら、
私たちの宣教は空しく、
あなたがたの信仰も
空しいものとなります。



復活は信仰の土台

4. 復活への信仰を通して与えられているもの

テサロニケ人への手紙 第一 4章13節

眠っている人たちについては…
あなたがたに知らずにいてほしく
ありません。あなたがたが、
望みのない他の人々のように
悲しまないためです。



コリント人への手紙 第二 4章17節

私たちの一時の軽い苦難は、
それとは比べものにならないほど
重い永遠の栄光を、
私たちにもたらすのです。



※太陽(の直径)は地球の109倍